

「第3回 大村知事と語る会－学生と語る環境活動－」(平成25年11月17日開催)主なご提言に係る県の対応

主なご提言の要点	県の対応
環境活動をする人たちに向けて、必要な情報をすぐ探せるウェブサイトを開設して欲しい。	平成26年度に、環境関連イベントの情報やNPO等の環境活動団体の情報などを幅広く発信するため、あいちエコアクションのウェブサイトを開設する。
県内で頑張っている環境活動団体を全国にもっと発信して欲しい。	
自分たちの暮らしに環境活動がどう関わってくるかをきちんと伝えて欲しい。	平成26年度(平成27年1月)には、名古屋市内を会場として、あいちエコアクションのキックオフイベントを開催し、自分の暮らしと環境問題との関わりや、企業・NPO等の取組などについて、来場者が気づき・考えることができるイベントを実施する。
環境活動に取り組む学生たちが、ESDに関わるができる機会をつかって欲しい。	平成26年5月のESDユネスコ世界会議の開催半年前イベントや、11月の世界会議併催イベントにおいて、情報発信やブース出展など学生も参加できる内容を企画する。
環境活動をする団体への活動に要する経費の補助を充実して欲しい。	平成26年度からは、「あいち森と緑づくり環境活動・学習推進事業」における活動交付金の上限を100万円から110万円に引き上げる。
環境活動やESDに全く興味がない人には、音楽やファッションなど、環境とは全く別の切り口からPRすると良い。	平成25年度は、ESDの普及啓発のため、音楽やファッションショーなど様々な切り口により、環境やESDへの関心を促すプログラムのイベントを実施した。 ・ESD開催1年前イベント：OS☆U出演、和太鼓演奏、ファッションショー開催 (平成25年11月23・24日、11月30日・12月1日開催) ・ESDイヤーキックオフイベント：さかなクン・SKE48メンバー出演 (平成26年1月13日開催)
環境活動を盛り上げるためには、愛知県出身のアーティストを使ってPRすると良い。	